

## 広いLDKの中央には 念願の薪ストーブ

空間を広く使い、仕切りがなく見通しのよいLDK。薪ストーブが必須条件だったため、耐熱性、蓄熱性に富んだ土壁を塗る技術を持っていることも弘栄工務店を選んだ理由のひとつでした。

住む前から温かい思い出が  
いっぱいいつまった家が出来ました



## 壁の土は 沖縄の材料 刷毛目が見事!

和室の土壁は沖縄の赤土を使用。職人が、赤土の風合いを最大限に生かすよう、塗り方にこだわってこだわって仕上げました。



## 弘栄からの 提案がそこかしこに

奥さまの強い希望で設置したリビング中央の薪ストーブ。せっかくなので玄関からちらりと見える窓を設えました。ほかに玄関には下地窓や棚など、粋な工夫が随所に見られます。

## リビングから続く ウッドデッキ

当初南側に予定していたウッドデッキですが、夏の暑さと使い勝手を考慮してリビングから続く東側に変更。工事途中でもよくなる変更は随時します。



## 匠の手仕事を ご覧あれ!

丁寧にやすりをかけて角を滑らかにし、握りやすさも大切にした階段の手すり。下駄箱の表面は「なぐり仕上げ」という加工がされています。ひとつひとつ職人が手仕事で削り、絶妙なニュアンスに。

## 窯元まで 選びに行った トイレの手洗い鉢

一枚板の天板にしつらえた手洗い鉢は、美濃焼伝統工芸の真山窯の作品。Tさん夫妻は窯元まで見に行き納得の1つを選びました。



## 関わった全員が参加する 引渡式は弘栄恒例の儀式

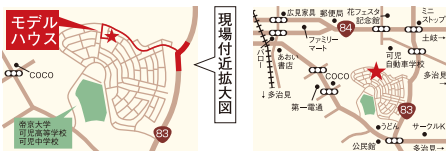
関わった職人全員で施主に家を引き渡すのが弘栄の恒例儀式。職人、施主ともに感無量の瞬間を一緒に過ごします。



## 株式会社 弘栄工務店

☎ 0574-63-3939

「営業所」可見市下恵土6026 HP / <http://www.kouei-net.jp>  
「無垢の家」可見市桂ヶ丘2-29 営業 / 10:00~17:00 定休 / 水曜



弘栄の自慢のひとつは専属の職人たち。施主の気持ちになりにかわり、愛情込めて家をつくり上げます。現場に通い、そんな仕事ぶりを目の当たりにした奥様は、少しでも家をよくしようとする気持ち、細かい部分も手を抜かない職人たちに本当に感謝しているそうです。「引渡し後、つくってくれた職人さんたちの気配を感じます。住む前から温かな思い出たつづりの家になりました」と、大満足のマイホームでの暮らしが始まりました。

「つくりたい家が明確だったTさん夫妻は、それをすべてぶつけました。薪ストーブを入れない、私のふるさどである沖縄の素材を使いたい、リビングから見える景色にこだわりたいなどたくさんのリクエストに、弘栄さんはアラファの工夫を加えて応えてくれました」

希望とアイデアで大満足の家づくり  
モデルハウスやハウスメーカー巡りに疲れ果てた頃、通りかかった弘栄工務店のモデルハウスに立ち寄り、奥様が弘栄のつくる家に一目ぼれ。温かみのある家の雰囲気、細部の工夫などイメージがピッタリ合ったのです。